

案内

— スチューデント・ウィーク —

次週はスチューデント・ウィークとして全ての礼拝で、学生の中のクリスチャンの方々にあかし証詞をしていただきます。証詞とは、その人がいつどのようにキリスト教信仰を持つようになったのか、キリスト教と出会う前と後では生き方がどのように変化したのかなどを、自分の言葉で語って伝えることです。

今年度は、以下のキリスト教推薦入学生の会、カルディア(教育人間科学部心理学科)、ピスティス(経済学部)、アポストレー(法学部)、エクレシア(総合文化政策学部)、サピエンティア(理工学部)、スタウロス(社会情報学部)、エイレーネー(地球社会共生学部)に属する学生と、青山キリスト教学生会、経営学部、女子短大のクリスチャンの学生の計11名が証詞をします。また、6名のオルガニスト養成講座受講生が奏楽の奉仕をします。

礼拝奉鐘の紹介

青山キャンパス 11月26日(火) 夕礼拝 グロリアス・クワイア
曲名: "Amazing Grace" (ヴァージナル民謡)
指揮: 飯 靖子 (女子短大子ども学科教授)

青山学院クリスマス・ツリー点火祭 ～降誕を待ち望む礼拝～

イエス・キリストの降誕を待望する「待降節」を期して礼拝を行い、各キャンパスのクリスマス・ツリーに灯をともします。当日は授業を短縮して行います。

日時 11月29日(金) 青山キャンパス 17時50分～18時30分
相模原キャンパス 16時40分～17時20分

Art・クリスマス・Aoyama

会期 12月3日(火)～12月11日(水)
テーマ 「ベツレヘムのほし」
展示場所 短大ギャラリー、ガウチャー記念礼拝堂ロビー、本部ロビー 他

大学ゴスペル・クワイア クリスマス・コンサート

日時 12月7日(土) 17時開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出下さい。

青山学院大学・短大礼拝週報

2019.11.25.

神の国節第24週

No. 26

スチューデント・ウィーク

青山学院の歩み [25]

べっしよ うめの すけ
別所 梅之助

別所梅之助は1871年東京に生まれ、東京英和学校に学び、1892年にメソジスト教会の牧師となりました。1897年には山路愛山の後を受け、メソジスト三派の機関誌「護教」の主筆となり、青山学院・青山女学院で国文学を講じました。神学のほかに、国語・漢文・英語を身につけ、国文、国史、民俗学から動植物学に至るまで、広範の学術にわたって博識をもって聞こえるに至りました。特に別所が著した『聖書動物考』、『聖書植物考』は稀覯本として尊重されています。別所はまた優れた詩人で、歌集や随想を多く残しています。1903年版『さんびか』、1931年版『讚美歌』等の編纂、1917年改訂『新約聖書』の翻訳等にも参画し、その業績は高く評価されています。『讚美歌』(日本基督教団讚美歌委員会編、1954年初版発行)の155番、278番、301番は別所の作詞です。



今年度の主題聖句

人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。

(マタイによる福音書 第7章12節)

今週の聖句

「わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。」(コリントの信徒への手紙一 第3章6節)

解説：ものごとの全体を見、謙虚であってください。これを書いたパウロは、キリスト教史の中でも最も偉大なキリスト者の一人、多くの教会を開拓した宣教師、また新約聖書の多くの部分を書きました。しかし彼はこのように謙虚に、自分は託された働きをしたに過ぎず、神がすべてを進められたと受け止めていました。青山学院の創立の種を植えたドーラス・スクーンメーカー宣教師もご自分の働きをそのように考えておられました。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

11月25日(月)

司式 左近 豊
証詞 笹村 賢
(経営学部4年)

前奏 奏楽 総4 青柳 智子
総3 伊藤 礼香
坂戸 真美

招詞
讃美歌 (茶色) 461
聖書 1コリント 6:12
(新306頁)

証詞 「ボーンアゲイン
クリスチャン」

祈祷
頌栄 (茶色) 539
祝祷
後奏

11月26日(火)

司式 大島 力
証詞 渡邊 徹志
(教育人間科学部3年)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞
讃美歌 (灰色) 522
聖書 ヘブライ 6:1～3
(新406頁)

証詞 「神がお許しに
なるなら」

祈祷
頌栄 (灰色) 28
祝祷
後奏

11月27日(水)

司式 森島 豊
証詞 コーネット 林 絵里香
(総合文化政策学部4年)

前奏 奏楽 越川伊豆美

招詞
讃美歌 (灰色) 493
聖書 コヘレト 5:17～19
(旧1040頁)

証詞 「生きる『喜び』とは」

祈祷
頌栄 (灰色) 29
祝祷
後奏

11月28日(木)

司式 伊藤 悟
証詞 植木 謙人
(文学部3年)

前奏 奏楽 文4 宮腰 大地
文2 関 奈津美
松浦 光子

招詞
讃美歌 (灰色) 575
聖書 ヨハネ 8:32
(新182頁)

証詞 「ひまわり」

祈祷
頌栄 (灰色) 26
祝祷
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時～18時30分)

夕礼拝

11月26日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 ヤコブ 1:2～4
(新421頁)

証詞者 古田 しおん
(女子短期大学2年)

奉鐘 グロリアス・クワイア

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

11月29日(金)

司式 高砂 民宣
証詞 小池 光
(経済学部3年)

前奏 奏楽 法2 菅野 詢子
堀井美和子

招詞
讃美歌 (灰色) 351
聖書 マタイ 11:28
(新21頁)

証詞 「クリスチャンの生活」

祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝祷
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

11月25日(月)

司式 大宮 謙
証詞 手島 悠人
(社会情報学部3年)

前奏 奏楽 理4 蒲池 遥
堀井美和子

招詞
讃美歌 (灰色) 575
聖書 ヨハネ 13:31～35
(新195頁)

証詞 「キリスト教との
出会い」

祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝祷
後奏

11月26日(火)

司式 吉岡 康子
証詞 阿部 桜子
(理工学部2年)

前奏 奏楽 坂戸 真美

招詞
讃美歌 (灰色) 482
聖書 エフェソ 4:25～32
(新357頁)

証詞 「無理です」

祈祷
頌栄 (灰色) 26
祝祷
後奏

11月28日(木)

司式 藤原 淳賀
証詞 榎戸 力
(法学部3年)

前奏 奏楽 作井清雅子

招詞
讃美歌 (茶色) 194
聖書 1テサロニケ
5:16～18
(新379頁)

証詞 “Attention Please!!”

祈祷
頌栄 (茶色) 544
祝祷
後奏

11月29日(金)

司式 福嶋 裕子
証詞 小出真依子
(法学部3年)

前奏 奏楽 鷲 晶子

招詞
讃美歌 (灰色) 515
聖書 ヨハネ 15:12,13
(新199頁)

証詞 「友達であり家族」

祈祷
頌栄 (灰色) 27
祝祷
後奏

11月27日(水)

司会 David Reedy
証詞 広田 寧々
(地球社会共生学部3年)

前奏 奏楽 坂戸 真美

招詞
讃美歌 (茶色) 452
聖書 マタイ 7:7
(新11頁)

証詞 「何も無いところから
クリスチャンになった恵み」

祈祷
頌栄 (茶色) 543
祝祷
後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編